

岐阜県在宅重症心身障がい児者等実態調査の構成について

<本編> 岐阜県在宅重症心身障がい児者等実態調査(及び「施設入所者の状況について」)

岐阜県の重症心身障がい児者は1,300人(在宅676人、施設入所624人)。

<重症心身障がい児者の基準>

①身体障害者手帳1級または2級(肢体不自由の体幹・下肢・移動機能)を持つ18歳未満の方

②身体障害者手帳1級または2級(肢体不自由の体幹・下肢・移動機能)かつ療育手帳AまたはA1またはA2を併せ持つ18歳以上の方

※18歳未満については、重症心身障がいに該当する場合であっても、療育手帳を取得していないケースがあるため、療育手帳の有無に関わらず「重症心身障がい」と回答された方については重症心身障がい児として扱う。

<別冊> 岐阜県在宅重症心身障がい児者等実態調査(大島分類準拠版) ⇒ 大島分類に基づく在宅重症心身障がい児者は676人中471人

<重症心身障がい児者の基準>

(*1)大島分類に基づき、本編の重症心身障がい児者の基準①・②のうち、身体状況が「寝たきり」、「座位可能」、「ずり這い」に該当する者

<岐阜県の重症心身障がい児者数>

施設入所中の重症心身障がい児者624人 (県外施設入所者を含む)	岐阜県の全重症心身障がい児者1,300人					
	在宅重症心身障がい児者676人					別冊
	大島分類による重症心身障がい児(者)及び周辺児(者)471人					
	(54人)	(151人)	(101人)	(107人)	(263人)	合計
・障害者入所施設・・・391人	1人	4人	4人	7人	17人	療育手帳なし
・医療機関等(療養介護・医療型障害児入所施設等)・・・196人	25人	39人	28人	21人	6人	療育A2 (IQ36~50)
・グループホーム・・・22人	28人 (うちA:1人)	108人 (うちA:25人)	69人 (うちA:7人)	79人 (うちA:9人)	240人 (うちA:21人)	療育A・A1 (IQ35以下)
・特別養護老人ホーム・・・11人	歩行可	歩行不安定	ずり這い (歩行障がい)	座位可能	寝たきり	知能指数(IQ)
・介護老人保健施設・・・4人						身体状況

大島分類に基づく周辺児(者)152人

大島分類に基づく重症心身障がい児(者)319人

(*1)大島分類・・・元東京都立府中療育センター院長大島一良氏が考案した重症心身障がいの判別基準。身体状況を「寝たきり」「座れる」「歩行障害」「歩ける」「走れる」の5区分に分けた際に「寝たきり」「座れる」に該当し、かつIQが0~35までの者を重症心身障がい児(者)、身体状況が「歩行障害」に該当し、かつIQが36~50までの者を周辺児(者)と位置づけた。